

生態リスク初期評価結果一覧（15物質）

番号	CAS番号	物質名	有害性評価（PNECの根拠）			アセスメント係数	予測無影響濃度PNEC(µg/L)	予測環境中濃度PEC(µg/L) (注1,2)	PEC/PNEC比 (注1,2)	PEC/PNEC比による判定 (注3)	評価結果 (注3,4)	過去の公表 (注5)
			生物種	急性/慢性	エンドポイント							
1	124-04-9	アジピン酸	甲殻類 オオミジンコ	慢性	NOEC 繁殖阻害	100	62	$\frac{< 3.8}{< 3.8}$	$\frac{< 0.06}{< 0.06}$			
2	4098-71-9	3-イソシアナトメチル-3,5,5-トリメチルシクロヘキシル=イソシアネート	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	$\frac{(-)}{(-)}$	$\frac{(-)}{(-)}$	(-)	(-)	
3	1570-64-5	4-クロロ-2-メチルフェノール	甲殻類 オオミジンコ	急性	LC <sub>50</sub> 死亡	1,000	0.29	$\frac{< 0.0032}{< 0.0032}$	$\frac{< 0.01}{< 0.01}$			
4	110-49-6	酢酸2-メトキシエチル	魚類 トウゴロウイワシ科	急性	LC <sub>50</sub> 死亡	100	400	$\frac{-}{-}$	$\frac{-}{-}$	×	(注6)	
5	75-35-4	1,1-ジクロロエチレン	藻類 緑藻類	急性	EC <sub>50</sub> 生長阻害	100	91	$\frac{10}{< 10}$	$\frac{0.11}{< 0.11}$			パイロット事業
6	101-83-7	N,N-ジシクロヘキシルアミン	甲殻類 オオミジンコ	慢性	NOEC 繁殖阻害	100	0.49	$\frac{-}{-}$	$\frac{-}{-}$	×	(注6)	第6次
7	1321-74-0	ジビニルベンゼン	甲殻類 オオミジンコ	慢性	NOEC 繁殖阻害	100	3.5	$\frac{< 0.002}{< 0.002}$	$\frac{< 0.0006}{< 0.0006}$			第7次
8	124-48-1	ジブロモクロロメタン	甲殻類 オオミジンコ	慢性	NOEC 繁殖阻害	10	6.3	$\frac{-}{-}$	$\frac{-}{-}$	×	(注7)	第7次
9	7782-49-2 (セレン)	セレン及びその化合物（4価）	魚類 ニジマス	慢性	NOEC 死亡	10	2.1	$\frac{6.8}{2}$	$\frac{3}{0.95}$			
		セレン及びその化合物（6価）	甲殻類 ミジンコ属	慢性	NOEC 繁殖阻害	100	0.5	$\frac{6.8}{2}$	$\frac{14}{4}$			
10	88-06-2	2,4,6-トリクロロフェノール	魚類 ブルーギル	急性	LC <sub>50</sub> 死亡	100	4.1	$\frac{0.027}{0.004}$	$\frac{0.007}{0.001}$			第8次
11	96-29-7	ブタン-2-オン=オキシム	藻類 緑藻類	慢性	NOEC 生長阻害	100	25	$\frac{0.089}{0.49}$	$\frac{0.004}{0.02}$			
12	75-27-4	プロモジクロロメタン	藻類 緑藻類	慢性	NOEC 生長阻害	100	8.0	$\frac{< 0.004}{0.011}$	$\frac{< 0.0005}{0.001}$		(注7)	第7次
13	822-06-0	ヘキサメチレン=ジイソシアネート	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	$\frac{(-)}{(-)}$	$\frac{(-)}{(-)}$	(-)	(-)	
14	7440-42-8 (ほう素)	ほう素及びその化合物	甲殻類 ニセネコゼミジンコ	急性	LC <sub>50</sub> 死亡	100	455	$\frac{310}{-}$	$\frac{0.7}{-}$			第6次
15	26471-62-5	メチル-1,3-フェニレン=ジイソシアネート	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	$\frac{(-)}{(-)}$	$\frac{(-)}{(-)}$	(-)	(-)	パイロット事業

(注1) - : PECが設定できなかった場合、あるいはPEC/PNEC比の算出ができなかった場合、(-) : 評価の対象外、あるいは評価を実施しなかった場合を示す

(注2) 実測値に基づくPEC、及びPEC/PNEC比の上段は公共用水域（淡水）、下段は公共用水域（海水）

(注3) : 現時点では作業は必要ない、 : 情報収集に努める必要、 : 詳細な評価を行う候補、× : 現時点では生態リスクの判定はできない

(注4) 生態リスク評価分科会において関連情報を総合的に勘案した判定を示した

(注5) 再評価物質については、過去において第何次のとりまとめで公表したかを示した

(注6) PRTRデータを用いた濃度予測結果を考慮した

(注7) 水道原水の測定値や下水処理工程での生成量が不明な点を考慮した